

生徒主体の取り組み「生徒総会」より

2018年度後期・2019年度前期生徒会による生徒総会が12月6日に本校体育館で行われました。『『二中最高!』と誇りを持って言える生徒会活動』を活動目標とし、「共に生きる」「共に学ぶ」「共にうごく」の3つを活動方針の重点に決めました。そして、専門委員会活動方針の発表と承認や、全校生徒でスローガンについての話し合いが行われました。二中文化創造の新たな取組がスタートしました。



生徒総会の様子

代表生徒による「新学期の決意発表」より

1年生代表 野村 菜々子さん

今まで1年生は「気づく」を合い言葉に活動してきました。これから始まる3学期は、2年生のゼロ学期とも言われています。そこで、学校生活や勉強・部活において、自分たちには何が足りないかをよく考え、気づき、この一年で学んだことを自分のものにする締めくくりのシーズンとしたいです。

4月からは新1年生が入学してきます。そのときは、上級生としてお手本を示すことはもちろん、下級生が何か困っていないか、どうしてあげたら早く学校になじめるか、下級生の様子に気づき、主体的に行動する。そんな学年になりたいと思います。



決意発表をした代表生徒

3年生代表 石塚 智大さん

僕は3学期だからこそ頑張りたい言葉があります。それは「あたりまえ」を当たり前前にすることです。この言葉は担任の先生が、4月の最初に言ってくださった言葉です。「あたりまえ」には一文字一文字に意味が込められています。「あ」は挨拶をしっかりとすること。「た」は頼られる人になる。「り」はリスペクトの気持ちを持つ。すべての人に感謝する。「ま」は前向きに物事に取り組む。積極的にチャレンジする。「え」は笑顔を大切にです。残り3ヶ月となった中学校生活が「あたりまえ」を忘れずに、充実した日々になるように頑張ります。

2年生代表 平沢 瑠菜さん

3学期は、2学期の成果と課題を活かして2つの目標を決めました。一つ目は、リーダーとしての自覚をもち、学年全体の生活を見直すことです。3年生になるときには、一人一人が自分で考えて行動できる学年にしていきたいです。二つ目は、勉強です。3学期の勉強のスタートとして失敗しないように頑張りたいです。

2年生でいられるのもあと少しです。3年生ゼロ学期を自分たちにとって3年生へ繋げる意味のある期間にするために、成功のための過程を大切に一日一日を過ごしていきたいです。

5・6組代表 小林 凜さん

今日から、いよいよ3学期です。私の3学期の目標は自分から進んで行動することです。私は、2学期後半から、後期の学級委員となりました。学級委員としてみんなの見本になれるように、みんなを引っ張って行きたいです。そのために、まずは、やるべきこと、任された仕事にしっかり取り組んでいきたいと思います。さらに、周囲をよく見て、自分で仕事を見つけるなど、自分から動けるようになりたいと思います。来年度はいよいよ最上級生。来年度につなげていくために、3学期の生活を大切に過ごしていきたいです。

「教育の日」参加型授業参観の開催について 1月19日(土)開催

富士宮市では、学校、家庭、地域が子どもと向き合い、互いの連携・協力の基に積極的に教育にかかわる機会として「教育の日」を設けています。本校では、講師の方をお招きして以下のような取り組みをします。是非、御参観ください。

- 1年:「未来の夢を描く」をテーマとして講師をお招きし、将来に向かってどのように行動していけばよいのかを、ドリームマップを作成しながら考えていきます。
- 2年:「中学校卒業後の自分を考える」をテーマとして、本校卒業生の方々の講話をもとに自分の生活を見直し、進路について深く考え、実践に役立てる機会とします。
- 3年:「次世代を担う社会人を目指す」をテーマに、地域社会を支えている方々をお招きして、社会で求められる礼儀や常識などを面接形式で学びます。
- 5・6組:「福ろう製作所合同学習会」を開催し、これまでの「福ろう製作所」の取り組みやまとめを発表します。また、講師をお招きし、今後の生活に生きる学習をします。